

議会だより

2022.4.27

No. 193

山梨県昭和町議会

<https://www.town.showa.yamanashi.jp/site/gikai/>



しょうわ

令和4年度 第二十一回
常永小学校入学式



表紙写真

心は密だよ友達100人!

●表題(しょうわ)については
「押原中学校 3年3組 橋本 香蓮(はしもとかれん)さん」の直筆です。

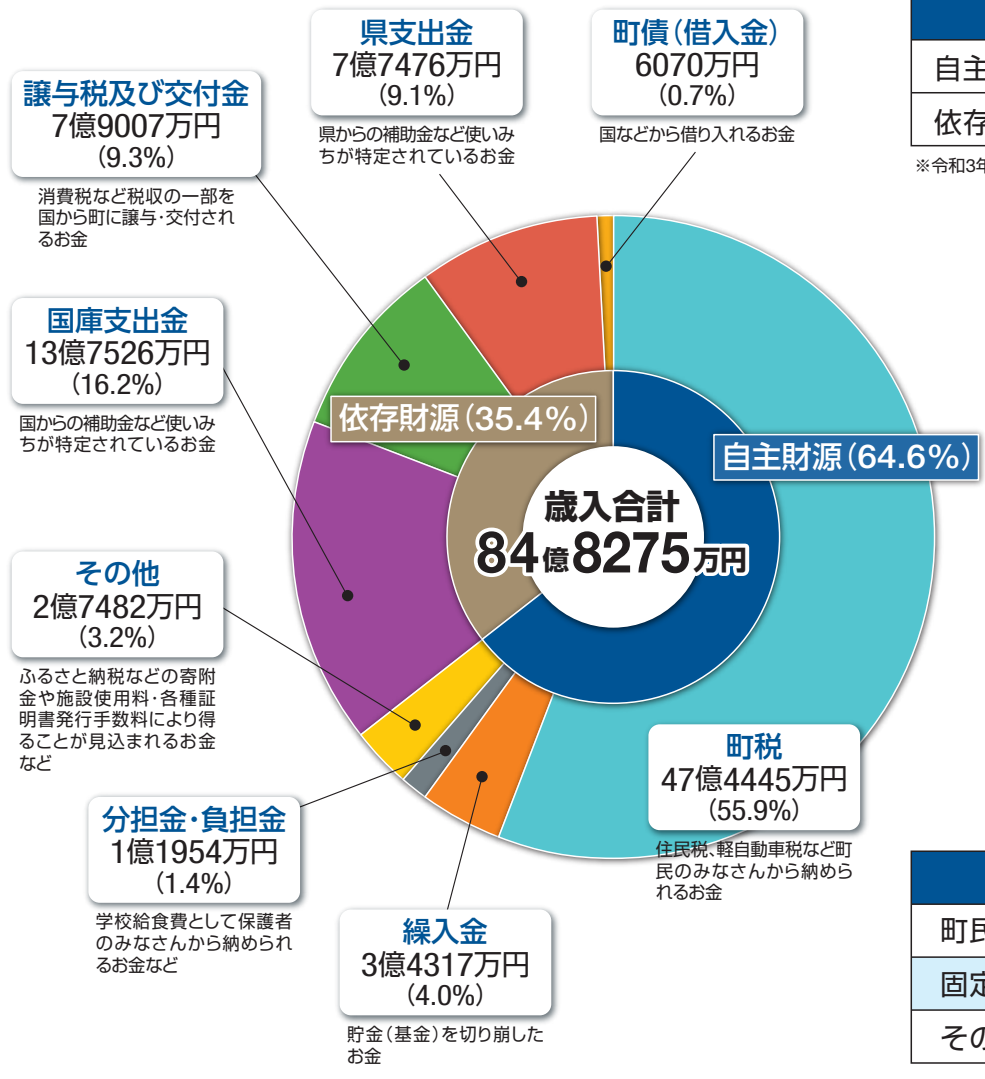
- ② 令和4年度予算
町長所信表明
- ④ みんなの生活を支える
町の予算
- ⑩ 一般質問 ここが聞きたい
- ②⑩ 町民の声

令和4年10月から

医療費無償の対象 年齢18歳までに拡大

1億2263万円

医療費無償に伴う経費を含む



	昭和町	県内平均※
自主財源	64.6%	42.6%
依存財源	35.4%	57.4%

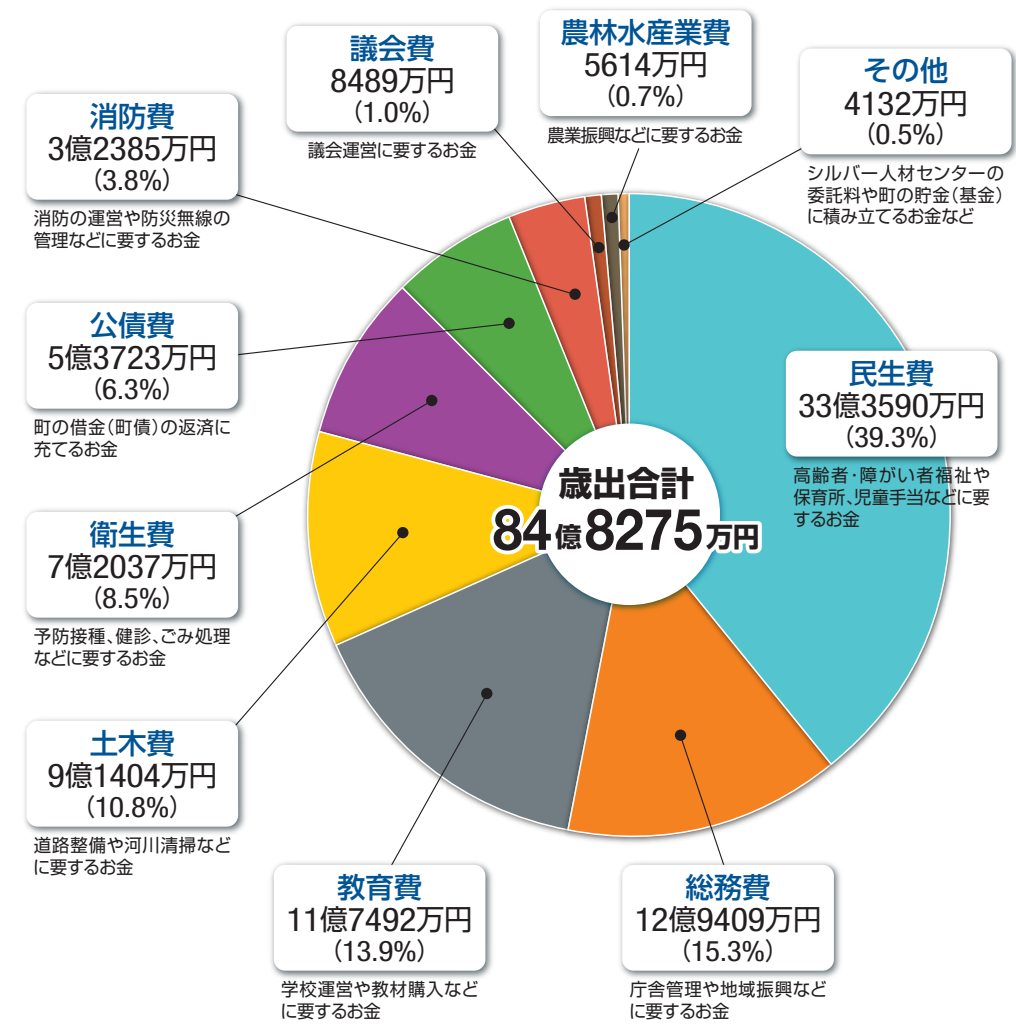
※令和3年度の骨格・暫定予算を除く山梨県内25市町村の平均

ほたるんに聞いてみよう!

ねえねえほたるん
自主財源と依存財源って
どう違うの?

自主財源は税金など町に入ってくるお金で、依存財源は、国や県などから入ってくるお金だよ。

町税の内訳	
町民税	19億9096万円
固定資産税	24億2700万円
その他	3億2649万円



3月定例会の概要

令和4年第1回定例会において、当局より令和4年度一般会計予算と国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・介護サービス・下水道事業・濁水対策事業の各特別会計予算案が提出されました。

これに伴い設置された「予算審査特別委員会」において、全議員で慎重審査を行い、本会議において、すべての会計を賛成多数で可決しました。

令和4年度一般会計・特別会計予算				
会 計 名		令和4年度	令和3年度	前年度比
一 般 会 計		84億8275万円	82億3300万円	3.0%
特別会計	国 民 健 康 保 険	18億6570万円	18億1029万円	3.1%
	後 期 高 齢 者 医 療	2億1662万円	1億7349万円	24.9%
	介 護 保 険	10億1783万円	10億1661万円	0.1%
	介 護 サ ー ビ ス	3122万円	3057万円	2.1%
	下 水 道 事 業	10億 962万円	11億3220万円	-10.8%
	濁 水 対 策 事 業	80万円	360万円	-77.8%
合 計		126億2454万円	123億9976万円	1.8%

豊かなまちの誇りを次の半世紀へ

所信表明

昨年、町制施行50周年を迎えた本町にとって、令和4年度は町制施行100周年に向けたスタートの年にあたります。

50年後の本町のさらなる発展を見据えたうえで、今できることを着実に実施し、「本町の持続可能な成長と「新化」するまちの実現に向け、「豊かなまちの誇りを次の半世紀へ」をキーワードとして掲げ、すべての町民の皆様へ「住んでよかった」「このまま住み続けたい」と思ってもらえるよう、全力で町政運営に取り組んでまいります。



▲「広報昭和4月号」所信表明全文を掲載

- 令和4年度の主要4事業**
- 新型コロナウイルス感染症関連事業
 - 公共施設の再編関連事業
 - 子育て支援医療費助成事業の拡充
 - 昭和玉穂中央通り線及び町道124号線などの道路整備事業
- 町長の掲げる4つの柱**
- 教育環境の充実
 - 社会福祉の充実
 - 地域経済の発展
 - 安全・安心なまちづくり



塩澤 浩 町長

みんなの生活を支える町の予算



	子育て支援	教育・文化
幼児 	児童手当 3億8544万円	地域子育て支援拠点事業補助金 3396万円
	妊産婦・新生児乳幼児健診委託 2872万円	延長保育事業補助金 624万円
児童・生徒 	子育て支援医療費助成 CHECK 1 1億2263万円	ICT環境整備事業 3557万円
	子ども家庭総合支援費 840万円	押原小学校プール授業委託業務 550万円
若者・社会人 	不妊治療費助成事業 450万円	保育士等処遇改善臨時特例事業補助金 CHECK 2 1641万円
	妊婦健康診査助成事業 183万円	県外通学学生鉄道定期券購入費補助金 96万円
壮年・シルバー 	子育てボランティアの会補助金 17万円	高齢者等の生活支援事業 212万円
		いきがいクラブ補助金 82万円

環境	産業・建設	安全・安心
チャイルドシート貸与委託料 111万円	公園遊具保守点検委託料 55万円	総合健診・人間ドック・予防接種委託事業 (新型コロナウイルスワクチン接種事業含む) 2億7万円
		3歳児健診屈折検査器材購入費 136万円
押原小屋上防水改修工事 605万円	校舎改修・増築等事業 CHECK 3 (押原中学校増築工事他) 1億6482万円	想定浸水深表示設置委託 73万円
無線LAN設備工事 88万円		防犯対策事業 (新入学児童護身用防犯ブザー) 24万円
生け垣づくり推進事業補助金 75万円	町商工会育成事業補助 1300万円	交通安全対策工事関係 350万円
空家等除却費用補助金 50万円	小規模事業者等事業資金利子補給 780万円	ブロック塀等撤去改修改善補助金 390万円
釜無公園グラウンド防球フェンス高上げ工事調査設計業務委託 84万円	昭和玉穂中央通り線道路整備事業 9680万円	各区防犯灯設置等補助金 110万円

高校3年生まで対象を拡大

CHECK 1

子育て支援医療費助成

子育て世帯における医療費の保護者負担軽減のため、令和4年10月から医療費無償の対象年齢が満15歳(中学3年生)から満18歳(高校3年生)まで拡大します。これにより新たに600人程度が医療費無償の対象になり、令和4年度の子育て支援医療費は諸経費も含め令和3年度の1億1390万円から873万円増額しました。

保育士等の賃上げを

CHECK 2

保育士等処遇改善臨時特例事業補助金

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く保育士等の処遇改善のため、賃上げ効果が継続される取り組みを行うことを前提に国から補助金が交付されます。

押原中学校が増築

CHECK 3

校舎改修・増築等事業

生徒数の増加に伴い、押原中学校の校舎を令和4年度から2年間の計画で改修・増築工事を行います。令和4年度は準備工事として駐輪場、キュービクル(変電設備)、給排水設備の移設を行う予定です。

議員は
ココを見る!

3月定例会で決まったこと



令和4年3月定例会は、3月3日から3月18日まで16日間の会期で開催しました。承認関係2案件、条例関係5案件、令和3年度一般会計及び特別会計補正予算関係7案件、令和4年度一般会計及び特別会計予算関係7案件、人事関係1案件、決議案1案件、その他1案件の計24案件を審議しました。

詳細は5月末更新予定のHPの会議録をご覧ください		※石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。	
案 件 名	内 容	審議結果	
専決処分の承認を求める件 令和3年度昭和町一般会計補正予算(2案件)	①子育て世帯臨時特別給付事業について、政府指針変更により現金10万円一括給付が可能になったことに伴う歳入歳出の増額補正②ふるさと納税寄付金の歳入増額、及び住民税非課税世帯等に対する子育て世帯臨時特別支援事業給付金の支給に伴う歳入歳出の増額補正	承認	
昭和町個人情報保護条例中改正の件	「行政機関個人情報保護法」及び「独立行政法人等個人情報保護法」が廃止され、「個人情報保護法」に統合されることに伴う条例改正	可決	
昭和町職員の育児休業等に関する条例中改正の件	総務省からの「妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために講じる措置」のうち、「非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和等」についての条例改正	可決	
昭和町国民健康保険条例中改正の件	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う傷病手当金の支給対象期間延長に伴う条例改正	可決	
昭和町国民健康保険税条例中改正の件	全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部改正に伴い、未就学児被保険者の均等割り額の減額、地方税法施行令の改正に伴う整備、賦課限度額の見直しをすることによる条例改正	可決	
昭和町子育て支援医療費助成金の支給に関する条例中改正の件	子育て世帯における医療費の保護者負担軽減のため、対象年齢を満15歳から満18歳に引き上げることに伴う条例改正	可決	
令和3年度昭和町一般会計及び特別会計補正予算(7案件)	令和3年度の一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、介護サービス、下水道事業、及び渇水対策事業特別会計補正予算	可決	
令和4年度昭和町特別会計予算(6案件)	令和4年度の国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、介護サービス、下水道事業、及び渇水対策事業特別会計予算	可決	
昭和町教育長の任命	任期満了に伴う教育長の任命(再任) 太田 充 氏	同意	
指定管理者の指定	昭和町押原公園の設備、備品について、令和4年4月1日から5年間、社団法人山梨県サッカー協会に管理させるもの	可決	
ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議(案)	ロシアに対し、ウクライナへの侵略、軍事行動を直ちに中止するよう求めるとともに、政府に対し、在留邦人の安全確保に努め、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底、及び強化を図り、即時無条件撤退をロシア軍に求めるよう要請するもの	可決	

賛否が分かれた議案(案件名)														○:賛成 ×:反対		※石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。	
令和4年度昭和町一般会計予算																審議結果	
石原	長田	海野	小林	堀	金丸	薬袋	石原	林	河住	樋口	田中	河田		○	○	○	可決
政信	信夫	豊	耐三	門太	富一	義久	高明	和仁	保茂	敏夫	博愛	あけみ		○	○	○	

二言で言えば危機管理意識が低い。本年度は耐震不安の残る中央公民館の利用制限は設けられず、来年度は多少制限を設けるとしても根本的な解決には至っていない。

住民や職員が中央公民館を利用して、いる際に巨大地震により建物が崩壊し、死傷者が出た場合、予算を提出した町長のみならず、賛成した議会も相当な責任を負うことになるため到底承服できない。

また、遠隔地データバックアップシステムについては隣接する東京都ではなく、より遠い地域に設置し、被災リスクの分散を図るべきと考える。以上のことから原案に反対する。

原案に賛成

小林 議員

原案に反対

堀 議員

3月定例会委員会質疑

質問は要約されています

議会だよりではスペースの都合上、審議した議案や質問・答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

産業厚生常任委員会

カーボンニュートラルへの取り組みは

長田委員 韋崎市ではYouTUBEで生ごみ処理機の助成金をPRしているが、本町でのカーボンニュートラルへの取り組みは。

環境経済課長

現状、町の公式媒体であるホームページ、ブログ、広報誌等を活用して啓発活動を行っている。公式のYouTubeが開設されれば活用を検討する。

剪定枝粉砕機の補助金増額は

金丸委員 エンジン付き剪定枝粉砕機の購入が可能になるよう補助金の増額は。



生け垣

環境経済課長 あくまでも家庭用の粉砕機への補助なので、電気式への助成で十分と考えている。

生け垣づくりの補助金のPRを

薬袋議員 生け垣づくり推進事業補助金の申請が令和3年度はなかったようだが、環境にも優しい制度なので建築確認の際に強く勧めることはできないか。

都市整備課長

建築確認の申請は中北建設事務所や民間事業所が行っている。建築確認申請の際に、それぞれの機関に補助金制度の説明をしてもらうことを検討していきたい。また開発の協議の際に事業者の説明していく。

証明書等発行手数料の電子決済は

石原(政)委員 窓口での証明書等の発行手数料について、本町では現在、現金による支払いのみだが、都留市では市民の利便性や非接触による感染症予防の観点から電子決済を導入しているとのこと。本町でも導入してはどうか。

町民窓口課長 役場窓口での電子決済の導入については導入経費やスマートフォン所有の有無、会計

上の問題、事務の煩雑化、電子決済導入における手数料等の問題があり、現時点では難しいが調査していきたい。

医療用ウィッグへの補助は

河田委員 抗がん剤治療の副作用により、脱毛した方が付ける医療用ウィッグへの補助の検討は。

いきいき健康課長

県外では費用助成を行っている自治体があると聞いている。ウィッグ以外にも保険適応にならない医療器具はある。髪が抜けてしまふという状態は、ストレスを伴うことも理解できるので、まずは当事者の声をお聴きしてみたい。

保育士等への処遇改善事業は

小林議員 本町には町立



園児と遊ぶ保育士

の保育所がないが、保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の実施主体は町なのか。

樋口議員 この事業の対象の園はいくつあり、対象者は何人くらいか。

子育て支援課長 民間の保育所に対して、町が補助金を出すため、実施主体は町になる。

また、対象の園は9つあり、対象の職員は162人である。

総務教育常任委員会

委員会や管理職への
女性登用の課題は

河田議員 現状、本町では当局が作る委員会や役場管理職への女性の登用が少ない。当局が女性を登用しようと努力していることは承知しているが、今後どのように対応していくのか。

総務課長 これまでも委員会の委員を公募や女性団体の代表から選出することで女性の比率を上げるための取り組みをしている。また、女性の管理職登用についても適材適所を意識する中で取り組んでいく。

防災備蓄品の
今後の移設先は

堀議員 旧山梨中央銀行昭和支店に保管されている防災備蓄品はこの建物が他の施設として使用されることになればどこに移設するのか。

企画財政課長 旧山梨中央銀行昭和支店への保管は一時的と考えており、今後の移設先も考えなければならぬ。



旧山梨中央銀行昭和支店

コロナ禍での
児童生徒の心のケアは

河住委員 コロナ禍における児童生徒の心のケアについて、学校ではどのように取り組んでいるか。

学校教育課長 各学校では、平日頃より、担任がアンテナを高くし、児童生徒に寄り添ったきめ細かな指導や支援、心のケアに心掛けています。

登校時の検温ではすべての児童生徒に声をかけたり、長期間休む児童生徒には担任が毎日電話をしたり、手紙を届けるなどケアに努めている。

また、勉強の遅れを取り戻すため、個別の補習にも取り組んでいる。今後とも児童生徒の心のケアや学習保障に努めていく。

町立温水プールの
今後の運営は

海野議員 コロナ禍でなくとも、毎年約5000万円の赤字が出ている温水プールについて、令和2年6月定例会において一般質問し、昭和町生涯スポーツ推進協議会で検討していくと回答があった。

令和3年度は約5800万円の赤字になるとのことだが、押原小学校の授業でも利用しているため、赤字だからと言っても早急な対応は難しいと思う。

冬期の利用や2階のトレーニングルームについて、昭和町生涯スポーツ推進協議会を開いて検討していくと思うが、この協議会は令和2年6月以降開催したのか。

生涯学習課長 昭和町生涯スポーツ推進協議会



は令和2年10月に開催し、温水プールについて検討した。存続を望む意見が多かったと認識している。

その後、令和3年3月定例会において、町長から公共施設の再編計画についての考えが示されたため、この計画との整合性を考慮し、検討している。

予算審査特別委員会

成人男性風疹抗体検査・
ワクチン委託とは

河住委員 成人男性風疹抗体検査・ワクチン委託とはどのような事業か。

いきいき健康課長 昭和37年から54年の間に生まれた男性は、風疹の予防接種を受ける機会がなかったために抗体を持っていない人が多い。

その方たちに風疹抗体検査を行い、抗体がない方に無料でワクチン接種を行う事業。当初は令和3年度までの事業であったが、期間が延長されて令和4年度も実施する。

常永ゆめ広場への
防犯カメラ設置は

海野委員 井戸端会議で常永ゆめ広場に若者が夜中に集まっているので、



常永ゆめ広場駐車場防犯カメラ

防犯カメラを設置してほしいとの要望があった。押原公園には設置してあるが、常永ゆめ広場に設置する予定はないか。

都市整備課長 防犯カメラの設置については現場の状況を確認して検討する。現在、常永ゆめ広場の駐車場には設置されているので、カメラの向きを変えることで対応できるのかも併せて検討する。

子ども家庭総合
支援拠点のシステムは

小林委員 子ども家庭総合支援拠点のシステムとはどのようなものか。

河住委員 このシステム利用料に対して補助はあるのか。

児童家庭係長 このシステムは児童虐待の疑いのある対象家庭や対象児童の履歴管理をするためのシステム。

これまで児童相談所で管理をしていたが、児童虐待対策に力を入れるため、中程度までのケースは市町村で一括管理して対応することになった。

また、国からは半額の補助がある。

令和5年度以降の
にじいろ教室は

石原(政)委員 にじいろ教室は令和5年度から中央市では行わないとのことだが詳しく説明を。

学校教育課長 令和4年度は、引き続き中央市で行うが、現在の建物は令和4年度で使えなくなるとのこと。今後、中央市内に新しい場所が見つかることもあるが、現時点においては、令和5年度から、本町単独で行う予定で準備を進めている。

消防団員の自動車運転
資格取得補助は

石原(高)委員 消防団員自動車運転資格取得費補助金は消防団員のオートマ限定解除に補助金が出る制度だが、団員への周知はいつ行っているのか。



ポンプ車

企画財政課長 運転免許証のオートマ限定解除をすることにより準中型車が運転可能になる。

甲要員で使用するポンプ車や資機材車はこの準中型車に分類されているため、団員が甲要員になる際に各部で周知するよう指導している。

Q 主たる政策(事業)の実現について説明を!

A 本町のさらなる発展を見据え、着実に町政運営を進めていく



う みの ゆたか
海野 豊 議員

これまでは新型コロナウイルス感染症に関連し給付金事業や負担軽減策などの子育て支援策をはじめ、ワクチン接種を安全・安心かつ迅速に実施した。

町長 町長は教育環境の充実、社会福祉の充実、地域経済の発展、安全・安心なまちづくりの4つを主たる政策の柱として取り組んできたが、就任から3年が経過しての現状と今後どのように政策を展開していくのか。

海野

町内事業者の事業継続を支援するとともに、地域経済の活性化や町民の皆様への経済的支援を目的にした商品券事業など実施した。

この他、常永小学校の増築やホテル学習の開校など教育、学習環境の充実を図り、個別センター健診を導入するなど健康寿命の延伸策に努め、機構改革を通じて子育て支援と福祉介護サービスの充実を図った。

町道30号線を開通させ、昭和玉穂中央通り線及び町道124号線の用地買収に取り掛かっている。

ふるさと納税については、今年度過去最高の実績を記録した。防災計画の見直し、国土強靱化計画の策定などに着手し、地域防災力の向上に努め、町の安全安心を強化した。

今後は、第6次総合計画の理念、及び公約である4つの柱の実現に向け、多様化する町民ニーズの把握に努め、スピード感を必要とする施策の展開、中長期的な課題への対応に努め、5年後、10年後の本町のさらなる

町長は公共施設の再編の検討を進めているが、令和4年度からこの事業を本格

海野

A 持続可能な成長に寄与できる体制づくりを

機構改革は



いく。

ICT整備・防犯カメラ等関係機関と協議し検討していく。

総務課長

政策を展開するうえで、議会からの提言にはどう取り組むのか。

再質問

る発展を見据え、着実に町政運営を進めていく。

町長

機構改革は、まちづくりを進めるうえで、強化、拡充が必要と判断した際に、担当課の新設、統廃合、分離等により行うものであるが、職員数や執務スペースなどの職場環境の事情により困難な場合は、担当職員を補強することで対応することも可能である。

必要な体制を確保するため、定員定数化計画や執務スペースの確保などの課題を検討、改善する中で、適切な人員配置による強化を図り、町民福祉の向上と本町の持続可能な成長に寄与できる体制づくりに努めていく。

施策を問う\ここが聞きたい\

※質問・答弁はスペースの都合上、要約されています。

一般質問の内容は議会事務局及び5月末更新のHP会議録からも閲覧できます ▶▶▶



Q 自治会加入の促進策は?

A 近隣市町などの有効な事例等の情報収集に努める



ほ り も ん た
堀 門太 議員

堀

市街化調整区域内の開発などにより、宅地造成が進み転入が増加傾向にあるのは喜ばしいが、その一方で転入者を中心に自治会への加入状況が芳しくないと聞く。地域活動の要である自治会を存続していくには、加入率を維持・向上させていかなければならないと考える。

町長

町では、転入者には、手続きの際、町を紹介する要覧やごみの分別・収集方法、洪水ハザードマップ、防災マニュアル

アル等の冊子のほか、各地区と協働で作成した「組」への加入促進チラシもあわせて、転入者セットとして配布している。

自治会への加入は、強制ではなく、任意であるため、町が加入促進策を直接的に講じることは難しいが、地域の安全・安心をはじめ、助け合いや生活環境の維持・保全など住みよい地域をつくるためには、自治会は町にとつて必要不可欠な組織なので、まずは、区長会と協議を行い、近隣市町などの有効な事例等の情報収集に努め、どのような支援ができるのか検討していく。

再質問

全国的に見ると加入を促す条例を置いている所がいくつもある。条例制定への考えはあるか。

企画財政課長

区長会でも検討しながら、他自治体での加入義務の条例を研究していく。

Q アイドリングストップの徹底を

A 呼びかけや啓発活動など取り組んでいく

堀

世界共通の課題の一つとして地球の気候変動対策がある。中でも二酸化炭素排出の削減が叫ばれているが、本町内における各駐車場などでも自動車のアイドリングが散見される。規制手段はないか。

町長

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの削減は、すべての人が取り組まなければならぬ喫緊の課題だ。不必要なアイドリングは、当然やめるべきだが、炎天下での駐車などでは、エアコンを適切に利用しないと熱中症の危険性が高まる上、町の公共施設以外での駐車を対象にするか等、一律に規制することは難しい。

町では、すでに公用車の二

再質問

事業者ドライバーが恒常的にアイドリングを続ける状況に胸が痛む。そのような事業者に対し勧告を出すなどの行政指導を行えるような体制を築くことはできないか。

環境経済課長

県内ではアイドリングストップの努力義務の条例制定の例はある。東京都では勧告を出せる条例制定の例があるので、引き続き研究をしていく。

Q コロナと共存するための 社会生活支援を!

A 町民に税金を還元でき、
事業者支援にもつなげる施策を考える



かわだ あけみ 議員

町長 本町では新型コロナウイルス感染症と共存するための社会生活支援事業として、令和3年7月に「3活プレミアム付き商品券」事業を実施した。一方、全国の自治体ではキャッシュレス決済を活用したポイント還元事業が盛んに行われているが、本町でも検討しているのか。

河田

本町では新型コロナウイルス感染症と共存するための社会生活支援事業として、令和3年7月に「3活プレミアム付き商品券」事業を実施した。一方、全国の自治体ではキャッシュレス決済を活用したポイント還元事業が盛んに行われているが、本町でも検討しているのか。

町長

本町は地方交付税の不交付団体であることから、国から交付される新型コロナウ

再質問

キャッシュレス決済には早く取り組むべきだと思うが、実際にどれくらい事業者がキャッシュレス決済を取り入れているのか聞きたい。

環境経済課長

昭和町内全体では480ほどの店舗がキャッシュレス決

Q 第5次行財政改革大綱の 進捗状況と今後の取り組みは?

A 町民と行政が、町の現状と課題を共有し、
協働によるまちづくりを推進していく



こばやし たいそう 議員

小林

本町では第5次行財政改革大綱の策定にあたり、総合計画実施計画、財政計画との整合をどのように図っているのか。財政計画の内容、及びそれに基づいた第5次行財政改革大綱の進捗状況、並びに今後の行財政改革の具体的な取り組みについて聞きたい。

町長

現在の進捗は、原案がまとも、議会説明とパブリックコメントの準備を行っており、年度内策定に向け進めている。大綱策定後には、行財政改革の実施計画を作成し、

一般質問

町民と行政が町の現状と課題を共有し、協働によるまちづくりを推進し、健全な財政運営の継続が図られるよう、事業の見直しによる効率の高い財政運営や財源の確保に努め、行政運営の効率化と、行政課題へ柔軟に対応できる組織づくりなどを重点施策と位置づけ、行財政改革に取り組み、「暮らしやすさ」の向上を図り、「魅力あふれるまちづくり」実現のために努めていく。

Q 学校教育にかかわる諸問題の取り組みは?

A 各関係機関と密接に連携し適切な支援・指導・対応に努めていく

小林

教育長は令和4年1月発行の広報昭和の年頭の挨拶において、スマホやネット、いじめや不登校、貧困やヤングケアラー、虐待、通学路の安全対策など多岐にわたる課題に対して、積極的

るが、具体的にはどのような取り組みでいくのか聞きたい。

教育長

教育委員会では「昭和町いじめ等教育問題対策連絡協議会」において、専門の立場からの指導・助言をもとに、適切な支援・指導・対応に努めている。また「昭和町要保護児童対策協議会」等を通じ、教育と福祉、保健・医療等、総合的な支援・対応により、解決を図る事案も多くある。その他、情報モラル、情報セキュリティに関する委員会を立ち上げ、指導・徹底にも努めている。通学路の安全対策については「昭和町通学路安全推進会議」で国・県・町等の関係機関やPTAと通学路合同点検を毎年実施している。



通学路合同点検

Q スポーツ施設の設備の充実

A 安心安全で快適な施設利用のために努めていく

小林

社会体育施設の充実に努めるとしているが、町立温水プールは公共施設再編案に挙げられている。今後どのように施設・整備の充実を図るのか。また、その他の施設に対する具体的な取り組みは。

教育長

町立温水プール開所後30年になるが現状の機能が十分維持できるよう修繕していく。総合体育館は開館後25年となり、順次LED化を進めていく。

釜無工業団地公園グラウンドは器具庫入口の土間の改修を行っている。令和4年度当初予算に、グラウンドの防球フェンス整備のための調査設計業務費を計上している。照明も順次LED化を進める予定である。

済を導入していると把握している。

Q 教育現場におけるコロナ対策の取り組みは?

A 円滑なオンライン学習の実施に向けて取り組んでいきたい

河田

新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校では再び分散登校等の措置が講じられたが、保護者からはこのような時こそオンライン授業はできないのかという声を聞く。

しかし、オンライン授業を実施するには様々な課題があると思うが、その実現性と問題点について聞きたい。

教育長

今年度から各学校では、一人一台端末や大型提示装置等の機器を活用したICT教育を進めている。オンライン学習も順次進めている。課題として、小学校低学年



タブレットを操作する小学生

Q 空き家対策に空き家税を設けてはどうか？

A 課税の公平性を確保した
制度設計は困難である



河住 保茂 議員

河住 空き家が防災・衛生・景観等の面で深刻な問題となっている。昭和町でも空き家が多くなってきたことから、その対策として空き家税を設けたらどうか。

町長 町では「空家等実態調査」を実施し、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、「昭和町空家等対策計画」を策定した。また、適切に管理されておらず周辺的生活環境に悪

都市整備課長 これまで町の広報誌やホームページにより周知を行っているが、より多くの所有者の皆様に空き家の適正管理等について意識を高めて

再質問

空き家所有者への説明はどのようになっているか。

都市整備課長

役場の職員が担う事務は年々多忙になり、毎月1回程度行う宿直業務が負担になっている。

河住

A きめ細かな行政サービスのための民間委託は難しい

Q 負担軽減のために宿直業務の民間委託を



空き家の現状(イメージ) 読売新聞 提供

いたできるように、令和4年度に実施予定の空き家実態調査の際のアンケートや固定資産税納税通知書の発送に併せて、啓発のためのチラシを作成し、同封すること

このようなことから県内でも民間に委託する自治体が増えている現状を踏まえ、本町でも職員の負担軽減のために宿直業務を民間に委託してはどうか。

町長

本町の宿直業務は、通常業務終了後の午後5時15分から翌日の業務が始まる午前8時30分までの間、職員が二人体制で行っている。公務員である職員には、全体の奉仕者であるという基本的な考えのもと、住民の福祉向上及び、きめ細かな行政サービスを行うことが求められており、宿直者が職員であることは、町民に対し臨機応変に機転の利く対応が図られる。そのことは、各担当への負担の軽減にもつながる。

また、災害時においては、初期期の素早い対応が可能となるなど、町民福祉の向上に寄与している。このような考えのもと、現時点では民間委託は難しい。

Q 町長就任3年間の町政運営の実績と次の半世紀に向けた令和4年度の主要施策は？

A 複雑多様化する行政ニーズに的確に対応していく



石原 政信 議員

石原 平成31年2月に塩澤町政がスタートし、本年が1期目の最終年となるが、この3年間の町政運営の実績と令和4年度の主要事業の取り組みについて聞きたい。

町長

まず、新型コロナウイルス対策として、安全、安心かつ迅速なワクチン接種の実施、子育て世帯への各種給付金事業、クラウドファンディングなど飲食店応援プロジェクトの展開と事業継続の支援、商品券事業、町の施設における感染防止の徹底な

どを行った。私の4つの公約についてもそれぞれに実績を上げてきた。この3年間は複雑多様化する行政ニーズに的確に対応することができたのではないかと考えている。

次に、こうした実績を踏まえて、令和4年度の取り組みだが、新型コロナウイルス感染症への対応、子育て支援医療費助成事業の拡充、道路整備事業、公共施設の再編など主要な事業に加え、私の公約に基づく4つの柱に関連する事業に取り組んでいく。

Q コロナ禍における児童生徒の個人情報保護についての対策は？

A 憶測や差別・偏見、誹謗中傷等が起らないようにしていく

石原

教育現場における新型コロナウイルス感染症のオミクロン株への対応や対策には大変な苦労があると感じ

る。その中でも児童生徒の個人情報保護について、細心の注意を払っていると思うが、感染が確認された場合、個人情報の保護についてどのように考え、どのような対策を取っているのか聞きたい。

教育長

各学校では、各家庭に、感染者や濃厚接触者が確認された場合、速やかに学校へ連絡することをお願いしている。家庭から連絡を受けた学校は、感染経路・症状・受診機関・行動歴・保健所の指示等について、家庭からくわしく聞き取り、県並びに町教育委員会に報告する。報告を受けた町教育委員会は、「昭和町新型コロナウイルス感染症対策本部会議」に報告する。

各学校は対応・対策が決定次第、全家庭登録の「あんしんメール」を活用し、保護者に連絡する。メールには感染者名、濃厚接触者名等の個人を明記することなく、内容や記述について、細心の注意を払い、確認し

再質問

昭和町新型コロナウイルス感染症対策本部会議とはどのようなメンバーで構成されているのか、また個人情報保護の配慮はされていると思うが、どのような報告がされているのか。

学校教育課長

町長、副町長、教育長、会計管理者、総務課長含む全ての課長、社会福祉協議会会長、危機管理係長、総務係長、政策秘書係長の総勢23名で構成され、個人情報保護の観点から、会議には陽性の児童生徒の学校名、学年、人数等、必要最低限の報告としている。



区改革検討委員会を設置し、 町が区に委託する業務のスリム化を!

**町として一概に軽減策を講じることは難しいが、
よりよいまちづくりに努めていく**



おさだ のぶお
長田 信夫 議員

昭和町の各区（自治会）

町長

区長等の業務は募金の取りまとめや防災訓練の運営のほか、町から委嘱・委任される役職も数多くあり、大きな負担となっている。役員のなり手不足や加入率の低下など、区を取り巻く様々な課題が指摘される中、役割を根本から見直すため、「区改革検討委員会」を設置し、町が区に委託する業務のスリム化を図るべきでは。

長田

は、任意団体であり、町政運営のためお力添えをいた
だくとともに、区民の皆様

と協働して地域づくりに取り組んでおられ、そのご労苦に対しまして、重ねて敬意と感謝を申し上げます。

区長会において協議された役職等の分散についての

企画財政課長

区長会長の役職が多く負担が大きいため検討してほしいという要望があり、区長会長でなければ務まらないものの以外の役職は区長に分散した。

き続き、区長会の意見等を踏まえて、よりよいまちづくりに努めていく。

再質問



ワクチン接種のようす



た な か ひろよし
田中 博愛 議員

田中

新型コロナウイルス感染症の感染者数が全国的に年明けから急激に増加している。本町でも同様に増加していることから、引き続き感染対策の重要性を感じるが、今後、本町ではどのような感染対策を実施していくのか。

町長

町では、これまで同様引き続き、県知事の協力要請に基づき、防災行政無線等を使い、不要不急の外出自粛や、手洗い・マスク・換気などの基本的な感染予防対

については、3月末までに3回目の接種ができる体制を整えている。

併せて、高齢者の感染者数の増加も懸念されている中で、特に後期高齢者の3

回目ワクチン未接種者へは、再度通知で接種勧奨を行って行くほか、一般の未接種者のワクチン接種も可能な限り受入れていきたい。

また、5歳から11歳までの小児へのワクチン接種についても、既に対象者へは案内を完了しており、3月7日から、希望者への接種を開始していく。

なお、町の施設等についても、これまでの感染予防対策を徹底・継続し、感染防止に努めていく。

再質問

町長から直接町民へ安心・安全への対応の呼びかけがあっても良いのではという声を聞くがそのような考えはあるか。

総務課長

これまでも注意喚起や協力依頼など重要な局面や県からの依頼を受けて町長が防災無線等を使って呼びかけてきた。これから必要に応じて行っていきたい。

新型コロナウイルスへの感染予防対策は？

**町民の命と健康を守るために、
ワクチンの追加接種を進めていく**

地域住民と議員の対話集会

井戸端会議

今年度の井戸端会議は「議員報酬のあり方について」と「選挙投票区等の見直しについて」の2つをテーマとし、町民のみなさんからご意見・ご要望を伺いました。紙面の都合上、一部のご意見の概要のみを掲載させていただきます。また、前号に清水新居区、飯喰区、河西区及び上河東二区を除く7地区は掲載されており、今回が最終地区です。

他地区の意見と当日配布した資料（一部）の内容は、議会だよりしょうわNo.192の15ページを参照してください。

第8回

出席者：区民19名

参加議員：5名

開催日：1月17日（月）

場所：区公会堂

意見・要望

議員報酬のあり方

現在、昭和町議会は60歳以上の方がほとんどであり、若い方が少ないが、原因の1つとして議員報酬の低さがあると思う。
議員報酬をもう少し上げ、政治を目指す若い方が出やすい土壌をつくるのが重要だと感じる。
●町の税収が昔に比べて少なくなっている、町民の収入も少なくなっているこの時代に報酬を上げるといことは気になっている。
昭和町議会議員の報酬は低いとは思いますが、それだけが若い方が議員になろうとしない理由ではなく、政治に関心がなくなっているからなのではないか。
個人的には、町の財政への影響がないのであれば、標準額くらいには上げてほしいと思う。
●町村議会の議員は、会社を退職して年金で生活している方が、自営業の方しか現在は見指せない。周りの状況を見るとなかなか難しいと思うが、一般企業の係長や課長クラスの報酬にすれば、若い方も専業として議員活動ができと思う。

投票区の見直し

●不在者投票など投票の方法も増え、投票所の数も足りているように感じる。不便は感じていない。
●現在、築地新居区は金無工業団地の管理棟を使っているため不便はない。
以前は押越区、河東中島区、紙漕阿原区と一緒に中央公民館で投票していたので、非常に狭く不便だった。
同じ状況が現在、河西区、上河東区、上河東二区で起こっているのではないかと。
そこで、投票所を分けて、人口の増えている河西区で1つ、上河東区と上河東二区で1つとするか、一緒に投票所とするなら常永小の体育館を使いたいと思う。

議会の動き（一部掲載）

1月

4日（火）昭和町議会議員新年互礼会

7日（金）広報編集常任委員会

13日（木）広報編集常任委員会

17日（月）全員協議会

27日（木）築地新居区井戸端会議

2月

10日（木）全員協議会

21日（月）町村議会議員セミナー

21日（月）産業厚生常任委員会

22日（火）報酬検討会

24日（木）町村議会議長会議

24日（木）議会運営委員会

24日（木）全員協議会

3月

3日（木）令和4年第1回定例会（3月議会）

4日（金）広報編集常任委員会

24日（木）全員協議会

25日（金）甲府地区広域行政事務組合議会定例会

29日（火）三郡衛生組合議会定例会

30日（水）中巨摩地区広域事務組合議会定例会

昭和町議会の全日程表はこちら

かんさの部屋

私たちがしっかり見ました

監査委員とは

地方自治法で設置が義務付けられており、自治体が行う事業において、お金が適正に使われているかを調査する機関です。
今回は、令和3年12月から令和4年2月に行われた例月現金出納検査（検査対象月は令和3年11月から令和4年1月）において、監査委員から昭和町の会計管理者（出納室長）へされた質疑の一部を掲載します。

例月現金出納検査

11月分

委員…先月指摘した温水プール使用料の減額は、12月補正で予算の減額処理はしたのか。
管理者…12月補正において、300万円の予算減額をした。

委員…今月はふるさと納税寄附額が多いが。管理者…年末調整・確定申告の時期が近くなるため、寄附をする方が多くなっていると思われる。

12月分

委員…子育て世帯への臨時特別給付金（1人当たり10万円）の2億9680万円と新生児分170万円は国庫補助があるのか。
管理者…国庫補助金である。当初の1人当たり5万円の現金給付分は入金されたが、残りの5万円のクーポン券予定であった分については2月入金予定。
委員…ふるさと納税新型コロナウイルス対策事業で予算額700万円に対し、今月だけでも収入が約1100万円であり、累計額が約1750万円と多額だが。
管理者…年末に1年間の所得が確定し、いくらか寄附をすればいくらかの優遇が受けられるか予測ができること。また、12月末までの寄附が今回の確定申告に反映することから寄附件数が多くなった。ここまで多額になる予測ができなかったため、今回歳入歳出ともに専決処分をした。

1月分

委員…「ふるさと納税新型コロナウイルス対策町内事業者支援寄附金」が当初予算に計上されていないが、一般ふるさと納税との違いは。
管理者…主に商工振興の「昭和町臨時休業等支援金」及び「昭和町3活プレミアム付商品券事業」に充当している。
委員…子育て世帯への臨時特別給付金（3490万円）の対象者は何人か。
管理者…今回は公務員家庭と高校生のみの家庭が対象であり、1人当たり10万円、349人が対象である。このうち兄弟で対象になる件数を考慮すると、振込件数は255件となる。

組合等議会報告

甲府地区広域行政事務組合議会

昭和町・甲府市・甲斐市・中央市の3市1町で構成

【主な事業】

消防本部、消防署と国母工業団地にある国母公園管理事務所の公園管理事業

【令和4年度予算】

予算総額 39億9345万円
負担金総額 33億4460万円
昭和町負担額 2億8863万円

中巨摩地区広域事務組合議会

昭和町・甲斐市・中央市・南アルプス市・富士川町・市川三郷町の3市3町で構成

【主な事業】

ごみ処理・し尿処理事業

【令和4年度予算】

予算総額 17億990万円
負担金総額 14億1902万円
昭和町負担額 1億7017万円

山梨県後期高齢者医療広域連合議会

県下27市町村で構成

【主な事業】

後期高齢者医療制度事業

【令和4年度予算】

予算総額 1078億281万円
負担金総額 5億2338万円
昭和町負担額 1124万円

山梨西部広域環境組合議会

昭和町・韮崎市・南アルプス市・北杜市・甲斐市・中央市・早川町・身延町・南部町・富士川町・市川三郷町の5市6町で構成

【主な事業】

峡北・中巨摩・峡南地域のごみ処理事業。建設予定地は中央市浅利地区

【令和4年度予算】

予算総額 1億8595万円
負担金総額 1億5379万円
昭和町負担額 1050万円

三郡衛生組合議会

昭和町・中央市・南アルプス市・富士川町・市川三郷町の2市3町で構成

【主な事業】

葬祭場事業

【令和4年度予算】

予算総額 5億9425万円
分担金総額 4億2929万円
昭和町分担額 2089万円

これらの案件はすべて可決されました。

※数値は端数調整してあります。

19 やまなし 議会だよりしょうわ No.193 令和4年4月27日発行

やまなし 議会だよりしょうわ No.193 令和4年4月27日発行 18

町制施行50周年を迎えて

町民

の 声

町制施行50周年を迎えて最初の議会だよりNo.189から始まった企画「町民の声」。総勢24名の町民の方々に登場していただきましたが、今回で最終回となりました。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。



転勤で昭和町へ移住して6年になります。不動産屋の担当者さんは「モールが近いから便利です」と言っていたのですが、住んで分かった昭和町の良さは、地域社会がしっかり成立していて近所の人とコミュニケーションがあり、お互いの信頼の元に生活できることでした。この、良い文化の継承に私も協力させてもらいたいと思っています。

上河東二区 たけだ ひろあき 武田 紘明さん



生まれは昭和村(昭和23年)育ちは昭和町。私が小学校だった頃は押原小中学校は同じ敷地の中にあり学校は一つしかありませんでした。運動会は地区ごとに区画をしてリレーは小学生から大人まで各地区別で競争し大いに盛り上がりました。今の昭和町の姿は想像も付かなかったことです。

河西区 しむら はるお 志村 治夫さん

昨年、町制施行50年を迎えた昭和町、50年前の人口は5,800人ですが、現在は20,000人を超えています。少子化と都市への人口集が進む中、驚くべき数字ですが、便利で生活しやすい昭和町に住んでいると「それはそうだろう」と感じます。企業を誘致し、福祉を進めて下さった先輩達のおかげです。「未来への魅力あふれる昭和町」の今後の更なる発展に期待します。

清水新居区 いしはら ようこ 石原 陽子さん



結婚を機に昭和町に住んで12年目となります。妻は元々昭和町出身でしたが私は移住してきたので、より昭和町の住みやすさを実感しています。もちろん交通の便の良さや商業施設などが充実していることはありますが、小学生の子ども二人を持つ親としては、移住者に対しての優しさが何よりいちばんうれしいことです。

上河東区 いそがい たかお 磯貝 孝夫さん



結婚を機に昭和町民となり25年余り。これまで様々な事があり、家庭の様子に変化した様に町の様子も随分変化しました。それでも自然豊かで人々が温かいところは変わらず有り続け、より町全体が活気付いていると感じます。「街の住みこちランキング」で1位に輝いたのも鼻が高いですね。

飯喰区 いそべ みほ 磯部 美保さん



3月8日は国際女性デー。シンボルフラワーは、ミモザの花。私達の世代は、形作られた古い価値観(男性は…。女性は…。)の中で育てられ色々な面で制約がありました。明るい未来を象徴するような昭和町。こんな町だからこそ一人ひとりが、黄色いふわふわのミモザの花のように柔らかい思考で、お互いを思いやりながら、いきいきとした日々を送りたいですね。

西条一区 ほりのうち さゆり 堀之内 小百合さん

議会クイズ

次の問いに答えてください。

Q 令和4年10月から子育て医療費無償の対象年齢が15歳から○歳までに拡大

正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをお送りいたします。

ヒント
No.193
(この号)を
読んでください



No.192に
対する

こんなご意見をいただきました!

コロナ禍での井戸端会議は中止せざるを得ない状況です。しかし、町民の生の意見を聞く良いチャンスでもあります。ここはやはりオンラインで行った方が、若い方や新住民も参加しやすいのではないのでしょうか。今時はZoomで参加。時代ですね。

メールにて(62歳・女性)

ご意見をいただいた方には
個別に回答させていただきます。

字体は手書き風書体に変更してあります。

【応募方法】

①クイズの答え ②住所 ③氏名(ふりがな)
④年齢 ⑤議会だよりを読んだ感想

を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送りください。議会だよりへの要望・意見等もありましたら、お願いいたします。

No.192のクイズの答え

7

【あて先】

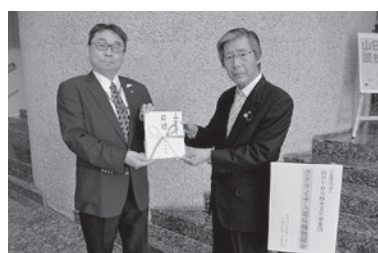
●〒409-3880 昭和町押越542-2
昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛
●FAX:055-275-0370
●メール
gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp
《しめきり》5月末日 消印有効



メールに移動

ウクライナへ救援金を

昭和町議会議員は令和4年3月18日にウクライナ人道危機救援金として、10万円を寄附しました。また、同日開催の本会議において、「ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議案」を全会一致で可決しました。



投票所についての報告書を提出

令和4年3月18日の本会議終了後、井戸端会議で、町民の方々から寄せられた投票所に関する意見をまとめた報告書を町長に提出し、検討を要請しました。



議
TOPICS
会



「議会だより しょうわ」を 読んでみて

モニターさんからの意見集



昭和町議会では、議会モニターのみなさんに議会だよりに関するアンケートへご協力をいただいています。今回は、「議会だより しょうわNo.192」について、議会モニターのみなさんから頂いた貴重なご意見等をいくつかご紹介させていただきます。

議会だよりしょうわ第192号について、こんな意見をいただきました。(一部掲載)

「井戸端会議」について

- モニターになって議会だよりを隅々まで読むようになった。過去にも報告はあったと思うが、議員報酬の少なさに驚いた。せめて議員報酬で普通に生活ができるくらいは必要ではないかと思う。
- 町民の生の声が聴ける貴重な機会であると思う。どう活かしたかの報告も欲しい。
- 井戸端会議ができなかった地区民として、他地区の意見を知ることができ、良かった。
- 集まることができない地区はアンケートで意見集約などをして、全地区の意見が出ると良いと思った。

「町長へ提言書提出」について

- 「町民の声を行政へ」との提言書だが、内容は町民の声とは思えないものが多い。

「町民の声」「昭和町に住んでみて」について

- 読む前から内容が想像できてしまう。
- 「町民の声」と「昭和町に住んでみて」は1ページにまとめてもよいのではないか。

議会モニターが交代しました

この度、任期満了に伴い、6名の方が退任され、内2名が再任、そして新たに4名が議会モニターとなりました。

退任されるみなさまには多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。

退任	ながやま 中山 恵子 様 (清水新居区)	あおき 青木 進 様 (西条一区)
	あゆかわ 鮎川 哲 様 (西条新田区)	はせがわ 新 長谷川 隆雄 様 (西条二区)
	うみの 海野 譲 様 (押越区)	うみの 新任 海野 泰明 様 (押越区)
	あめみや 雨宮 勝彦 様 (河東中島区)	もちつき 望月 英治 様 (築地新居区)
	たかの 高野 和秀 様 (飯喰区)	あめみや 再 雨宮 勝彦 様 (河東中島区)
	しみず 清水 利彦 様 (上河東二区)	しみず 利彦 様 (上河東二区)

ご冥福をお祈り申し上げます

石原一好議員が、
令和4年2月9日に亡くなられました。
心から哀悼の意を表します。
昭和町議会議員 一同





青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む
皆様にご意見・ご感想を伺いました。

昭和町に

Vol.56

住んでみて

住みこころよい昭和町



西条二区
鈴木 裕美子さん
すずき ゆみこ

我が家は夫婦と大学生の娘、高校生の息子と犬一匹の家族です。昭和町に住み始めて12年になります。

県外出身の私たちは、日常の風景に富士山がある事に今も毎日感動しています。空気と水も美味しくて、町内でホテルが見られるなど自然豊かな昭和町は子育てにとっても良い環境です。また、学校の教材費や給食費の補助があったり、子育てサポート（ファミリーサポート昭和）など、町のサポートもとても手厚く感じます。

商業施設や飲食店、医療機関も充実していると感じます。中高生にとってイオンモールに自転車で行けるのは、超便利らしいです。

今、私の毎日の生活に車が欠かせません。将来、運転できなくなった時に、今と同じように便利で暮らしやすい町と言えるのか不安もあります。

どの世代にとっても、温かく、便利で住みこころよい昭和町であればいいと思います。



上河東区
堀内 薫さん
ほりうち かおる

昭和町のまちづくり事業への参加と共にこの町に住んで本当に良かった

この町に住んで40年が経ちました。上河東に会社を建設し33年、上河東に自宅を建設し26年、多くの人との出会いと多くの人に支えられ、私は40年間まちづくり事業に携わり昭和町で生活し続けて来ています。

当時は5000人余りの町でしたが、この40年間に数多くの町づくり事業等が進み、人口が増加し続け現在20000人を超える、全国でも有名な住み良い町に成長し続けています。

その原動力となったのが2008年3月、常永地区では80ヘクタール（24万坪）という広大な広さの街づくり事業が始まり、戦後県内最大の商業施設イオンモールの建設が甲府中心街より大反対を受けましたが、官、民、学、コンサルが一体と成り苦難を乗り越え無事完成し、年間来店者1000万人以上を成し遂げたのは記憶に新しい出来事でした。

行政及び住民の皆さんのまちづくりへの意識の高さに私は心から敬服しています。

最後にリニア時代を迎え、昭和町及び上河東が新たなまちづくり事業により更に住みよい街に発展することを祈念しています。

議会を
傍聴
しませんか??



次回定例会は

6月3日(金)

開催予定です

【お問い合わせ】

☎275-8842(議会事務局)

広報編集
常任委員会

委員長
副委員長
委員

長田 石原 金丸 堀野 小林 海野

信夫 政信 富太 門三 耐豊

令和3年度山梨県広報コンクール

最優秀賞(議会広報紙町村部)を受賞しました!



この度「議会だより しょうわ No.191」が令和3年度山梨県広報コンクールにおいて、最優秀賞を受賞しました。

これに満足することなく、より一層読みやすく、内容の充実した議会だより作成のため、努力を重ねて参ります。

リンクはこちら▶

